

SIP サーバー SUG2000-GW シリーズ

省コスト 省スペース 省エネ



国内光回線(SIP 回線) 直収実績



Arcstar IP Voice (IP 電話サービス) NTTコミュニケーションズ株式会社
光ダイレクト (IP 電話サービス) KDDI株式会社
ビジネスコールダイレクト (FMC 電話サービス) KDDI株式会社
UCOM光電話 (IP 電話サービス) アルテリア・ネットワークス株式会社(元株式会社UCOM)
W-VPN (FMC 電話サービス) ソフトバンク株式会社
VoiceLINE IP (IP 電話サービス) Coltテクノロジーサービス株式会社(元KVH株式会社)
オフィスリンク (FMC 電話サービス) 株式会社NTTドコモ

SUG2000-GWは、多彩な機能と圧倒的なパフォーマンスによって、ご利用音声チャンネル100～2000ch規模のエンタープライズビジネスをサポート致します。

グローバル市場では IP 直収の SIP トランキングサービスの展開が進んでおり、国内市場でも導入の加速が見込まれています。これにより高価な BRI/PRI 回線を維持する必要がなくなり、IP ネットワーク経由の安価な IP 電話サービスを利用することで大幅な通信コストの削減が見込まれます。利用者様の規模によりご利用のライセンス数(100ch～2000ch)をお選び頂けます。



SIP 差分吸収

- ・ SIP ヘッダに値を追加・変更・削除し、相互接続を可能にする。
- ・ 異種呼制御プロトコル間の接続が可能 (H.323 ⇄ SIP 等)。



コスト削減

- ・ PSTN 回線から国内キャリア IP 網に移行。
- ・ BRI/PRI 回線から安価な IP 電話回線に移行することで通信コストを大幅に削減。



スペース削減

- ・ 不要なラックスペースの撤廃と管理製品を削減。
- ・ 最大 87PRI 分の回線 (2000ch) を一つの SUG2000 に集約することが可能。



エコ通信

- ・ 最大87PRI分の回線(2000ch)を一つのSUGに集約可能。必要なのはサーバー1台のみ。
- ・ 課金システムも搭載しているため、課金サーバーを別途用意する必要なし。

ソフトウェアの推奨サーバースペック

- CPU : Xeon 2G 以上
- ストレージ : 300G (SAS / SCSI)
- メモリ : 8G
- OS : RHEL 6.0-6.7 64 bit CentOS release 6.7 64 bit
- LAN port : 8 以上



株式会社 三通

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-37-5 MSB-21 南大塚ビル 10F

TEL : 03-6161-1111 FAX : 03-6161-1112 <https://www.sanntsu.com>

担当者

仕様詳細

システム機能

- セッション
 - SIP <=> SIP 呼の最大処理数：2,000ch
 - SIP <=> H323 呼の最大処理数：2,000ch
 - RTP セッション：2000ch
- SIP レジストレーション (Registration)
 - 最大レジスト (Register) 登録ユーザ数：5,000 ユーザ
 - 最大 500,000 個の電話番号管理
- コールセットアップ
 - 最大コールセットアップレート (Setup Rate)：500 cps
- ビジネス継続性
 - 複数の SIP トランキング サービスが接続可能
 - 複数のプロバイダと接続し、冗長性を確保

管理機能

- 認証
 - ローカルユーザ (ユーザ名 / パスワード)
- 接続
 - すべての接続先の状況は管理画面で一括管理
 - 接続方法：UNI と NNI 二種類に対応、回線又は端末のインターフェースの指定で簡単選択
 - 接続プロトコル：SIP、H323 両方対応、パラメーターで選択
- システム監視
 - 死活監視：各端末の接続状況を監視
 - Current call 監視 (Caller、Callee、In GateWay、Out GateWay、Duration、Codec 等)
- 通信シーケンスの追跡 ※
 - コールシーケンスの追跡：接続中の呼の流れと詳細シグナルがボタン一つで確認可能
 - レジスタプロセスの追跡：全てのレジスタのシグナルの追跡が可能 (SUG がサーバー側として、または SUG がクライアント側として、両方追跡可能)
- プロトコル
 - SIP 又は H323 プロトコルの回線或いは端末との接続が可能
 - IN 側と OUT 側のサポートしているプロトコルが一致しない場合、SUG でプロトコルの変換を実施
- 財務管理、データ集計 ※
 - 仕入 (回線キャリア)、売上 (顧客) の損益集計は一括管理
 - 画面一つで各アカウントの収入、支出、利益等の確認が可能
- 操作ログ ※
 - クライアント端末でのログイン等を含め、その端末で行った操作の履歴が全て保存され、確認する事が可能
 - CDR の検索及びエクスポートが可能

メディアサービス

- コーデック
 - コーデックサポート：G711u-law、G711a-law、G723、G729
 - コーデックマッチング：G729、G729a、G729annexb(yes/no)、G723 等のパラメータを調整して接続
 - トランスコーディング (Transcoding) はしません
- FAX
 - T38
- DTMF
 - Inbound：パス・スルー
 - RFC2833 と SIP INFO の相互変換サポート
- RTP プロキシ (proxy)
 - RTP のインアクティビティ (inactivity) 監視：死活監視の ON/OFF 可能
 - RTP 透過：ON/OFF 可能

シグナリング

- SIP ヘッダー操作
- プライベートサイドの NAT トラバース

プロトコルサポート

- SIP、H323、HTTP、UDP

ルーティングポリシー

- コール ルート エントリ：制限なし
- Caller、Callee 番号の Prefix によって、IN 側 / OUT 側のコールブロック
- Caller、Callee 番号の Prefix 追加 / 変更
- ルートの優先順位付け
- 先頭番号によるルーティング
- 障害時に自動的にリルーティング
同時に動作する複数のネットワーク構成

セキュリティ

- Linux ssh アクセス制限 (ACL)
- VOIP コールの IP 認証 (NNI 接続、シグナルのみ)
- 不正呼 (Illegal call) のレジスタとインバイトに対し応答しないよう設定可能

ビルディングモジュール ※

- 従量レート
 - 通話毎でのリアルタイム課金通話料のレートタイプは 4 種類に分けられ、(local、National、International) 分類集計、通話制限等が可能
 - エリアコードより、Lock と Unlock が可能
 - ワンコールをセクションに分け、各セクションに課金可能
 - レート情報を Excel 形式でインポートとエクスポートが可能
- 固定利用料 & パッケージ料金
 - 従量レート以外に固定料金設定可能：課金単位をご要望により日、月、年毎に設定可能
 - 多様なパッケージ料金対応：かけ放題、無料通話分 (時間又は料金) 設定、最大 (最小) 通話料設定
- 再販用に複数階層のアカウント設定
 - 発着信用のアカウントを分けて設定する事が可能
 - ユーザーアカウントの設定、追加、変更可能
 - (再販する場合) 代理店アカウントごとに設定、追加、変更可能
- データレポート (履歴)
 - 通信のピーク時、データベースから集計情報を抽出すると、サーバーはクラッシュにならないように、CDR(Call Detail Recording) 以外に、昨日までの各種集計データは自動的にレポート形式で保存
- ルーティングの監視 (リアルタイム)
 - 通信の平均接続率、通話時間等が統計できるため、リアルタイムにルーティングの状況を監視し、容易に調整可能
 - 失敗呼のコードが確認可能 (例：404、503 等)
 - 過去の指定日時でのオンライン数を検索可能

同時に動作する複数のネットワーク構成

- 異なるキャリアの回線を複数収容可能
 - マルチセグメントルーティングプログラム (MSRP により異なるキャリアの回線収容)

「※」はオプションでのご提供になります。